

1. 東京理科大学理窓教育会総会

令和2年度理窓教育会総会は、「書面総会」方式とする。昨年度と同様に各支部長に議案を送付し、意見等をアンケートの形で回答してもらう。それを本部で集計し、会報第56号に詳細を掲載して、書面で承認をしてもらうこととする。

2. 各支部総会

各支部で実施する。実施状況を、会報第57号に掲載する。

3. 地区別支部長会

地区別支部長会は、現実的には実施できず、10数年以上前から書面総会として実施されてきた。地区別支部長会を開催する場合、各支部長さんへの旅費などの補助ができないことが、一つの大きな理由であり、実施できないのが現状である。そこで、教育会規約を見直し改正する。（今年度は、新型コロナウイルス感染流行のため教育会理事会が開催できませんでしたので次年度扱いといたします。）

4. 会報発行

第56号、第57号を発行する。

5. 財政の健全化に向けて

- ① 昨年度、郵便料金の値上げから会費が1,000円から1,500円となった。このことで、会費の納入に関しては、従来通りの方式「赤色振込伝票」による振り込みとなった。各支部では、本部への年会費（1名あたり1,500円）の納入の呼びかけを一層進め財政の健全化を目指す。
- ② 各支部においては、若手教員など会員の加入促進の工夫に努めて、支部の活性化を図る。

6. 会員の拡大

同窓の教員に会報を送付し、会の活動を紹介し、会員の拡大を図る。

7. 大学との協力促進

- ① 教員希望学生への指導、採用試験等の情報提供については従来通り実施し、多くの後輩が教職に就けるよう協力する。
キャリアセンター（就職課）ガイダンス、面接指導への講師派遣、教育センター講座への講師派遣等の協力をする。
- ② 東京理科大学維持拡充資金（第二期）事業への協力。
ア. 趣旨に賛同し、その募金活動を継続推進する。
- ③ 大学の学生募集の協力。
ア. 学生募集広報に協力する。
イ. 第二部推薦入学の広報に協力をする。
- ④ 公立学校採用第二次選考試験及び私学採用試験対策講座等への面接指導講師派遣に協力。
- ⑤ ホームカミングデー運営への協力（コロナ感染防止対応のため中止）
- ⑥ 坊っちゃん科学賞の審査・発表会への協力（コロナ感染防止対応のため中止）

8. 新規採用教員予定者激励会

全国の公立、私立学校教員採用試験に合格した学生を招待し、激励会を開催する。

9. 若手教員ネットワークの継続化

今年度は第15回ホームカミングデーが中止となったために、第3回目の連絡会は、幹事会を開催し、若手教員の組織化を図る。